

SSH 野外実習講座「ScienceCamp I」

を実施しました

□実施日 事前指導：令和4年6月30日（木）、7月21日（木）、25日（月）
実習：令和4年7月26日（火）～28日（木）

□参加生徒 普通科1年15名 理数科1年7名

□連携機関名 茨城大学 KEK

□内容

7月26日

茨城大学にて化学実験を行いました。大学生の皆さんが指導をしてくださり、実際の大学や研究室での生活についてのお話を聞くこともできました。夜には筑波山の麓でサワガニやヤモリの観察を行いました。

7月27日

朝一番に筑波山神社にて生物と地学の研修を行い、更に地図と測量の科学館の見学に向かいました。午後は筑波実験植物園と高エネルギー加速器研究機構（KEK）の見学です。KEKでは現役の研究者の方から熱い解説を受け、宇宙の秘密を探るために小さな電子を加速させる巨大なトンネルの見学もできました。そして夜にはこれまで学んだことの発表会です。わかりやすい発表にするため、仲間と協力して色々な工夫をこらしました。

7月28日

盛りだくさんの2日目から一転、のんびりと茨城県自然博物館へ向かいました。午前中は本校理科教員による岩石観察会と菅生沼の植生に関する講義です。何気ない景色の中にも沢山の発見がありました。午後は各自思い思いに館内見学を行いました。



茨城大学にて



ヘルメットを被って加速器トンネル内へ



岩に隠された秘密を探る

□生徒の感想

- ・電子レベルの目に見えない世界から、沼地の植物や神社の岩石のような身近で目に見える世界まで、幅広い視野で見つめて考えることが出来た。
- ・2泊3日の間に面白い話をたくさん聞くことで、興味を持つ分野の幅を広げることが出来た。クラスや部活が違う人とも関わって良かった。
- ・身の回りにあるものや、これまで習ったものを別の視点から見られるようになった気がしました。
- ・リアルな大学生活について知ることが出来て良かった。